

第15回 NHK 杯県サッカー選手権大会

熊本教員蹴友団 初優勝



【写真】決勝点を入れ喜ぶ教員団メンバー

2面に詳報

大津高を2-1で振り切る

第91回天皇杯全日本選手権予選を兼ねた「第15回NHK杯熊本県サッカー選手権大会」は8月28日、大津町運動公園球技場で決勝を行い、熊本教員蹴友団（社会人1位）が大津高（県高校総体優勝校）を2-1で下し、

初優勝を飾った。

社会人と高校のチャンピオン同士の戦いとあって注目の一戦となった。

教員蹴友団は、前半11分、左サイドからの折り返しをFW野口選手がダイレクトで

先制。一方、大津高校も3分後にFW若杉選手のゴールで追いつき、同点のまま後半へ。後半21分、教員蹴友団は左からの折り返しをMF小川選手がバランスを崩しながらも右足でゴール右隅に流し込み決勝点を上げた。

賛助団体会員

おおもり病院 阿蘇の司 ビラパークホテル NPO 法人ブレイズ熊本サッカークラブ
おべんとうのヒライ 株式会社 昌和機械工業所 株式会社 瑞恵
株式会社 クーバー・コーチング・ジャパン JTB 九州熊本支店
スキルアップスクール Boston トレーディング株式会社

県サッカー 選手権

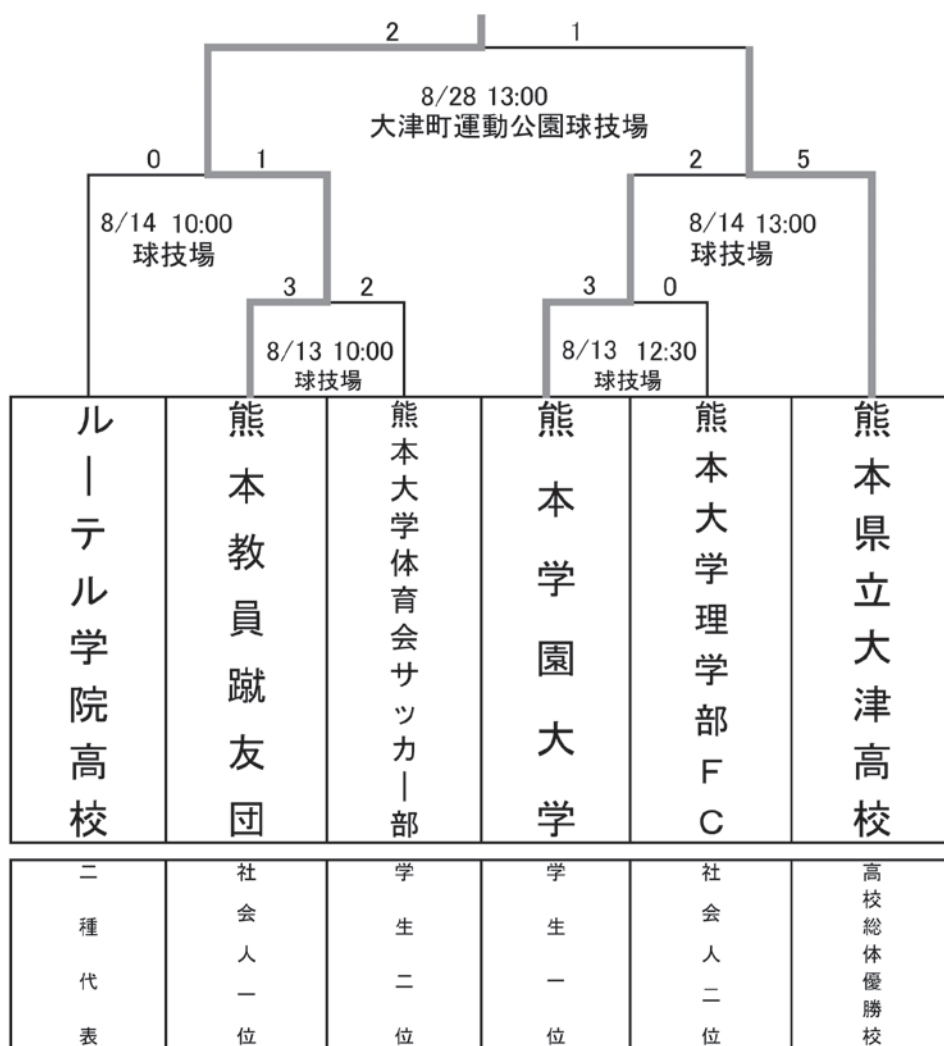
第 15 回 NHK 杯熊本県サッカー選手権

2 位大津高 3 位ルーテル学院高、熊本学園大

第15回NHK杯・熊本県サッカー選手権大会組合せ

期 日	8月13日、8月14日、8月28日
会 場	大津運動公園球技場
試合時間	1回戦 90分－PK 準決勝 90分－20分－PK 決 勝 90分－20分－PK

優勝:熊本教員蹴友団
準優勝:大津高等学校



天皇杯

第 91 回天皇杯サッカー選手権 1 回戦 熊本教員蹴友団は大差で涙

第 91 回天皇杯全日本サッカー選手権大会 1 回戦は 9 月 3 日各地で 1 回戦を実施。熊本県代表の熊本教員蹴友団は宮崎県代表の宮崎産業経営大学と宮崎市生目の杜運動公園陸上競技場で対戦したが、1-5 で敗れ、2 回戦進出はならなかった。

教員団は前半に 2 点を先取され、苦戦をしいられる。後半も 3 点を追加される厳しい展開となった。終了直前の 89 分、相手選手のペナルティエリア内のファールで得た PK を、FW 増村選手が落ちついて決め一矢を報いた。

県民 体育祭

第 66 回県民体育祭

菊池郡市 5 年ぶり制覇

「第 66 回県民体育祭 サッカー競技」9 月 17、18 日の両日、津奈木町総合グラウンドであり、大会 11 連覇がかかる八代市を準々決勝で下した菊池郡市が、5 年ぶり 2 回目の優勝を果たし、幕を閉じた。

決勝は、ともに延長戦の末勝ち上がってきた、熊本市と菊池郡市の対戦となった。

仕事等の都合で交代メンバーがいない熊本市は、先取点を狙い、試合開始早々から菊池郡市ゴールに迫るが、なかなか点が入らない。

それに対し菊池郡市は、前半 5、8、15 分と着実に得点を重ね、試合を決定づけた。

後半、なんとか 1 点がほしい熊本市は、パスをつなぎ死力を尽くすが、菊池郡市に 3 点を加えられ、タイムアップ。大差はついたものの、両チームとも特長を出し合った好ゲームだった。

閉会式終了後は、両チームで記念撮影を行い、健闘をたたえあった。

この大会を開催するにあたり、事前の準備から当日の運営まで尽力をいただいた、水俣市・芦北町サッカー協会及び関係各位には、この場をお借



りしてお礼を申し上げたい。

優勝：菊池郡市

準優勝：熊本市

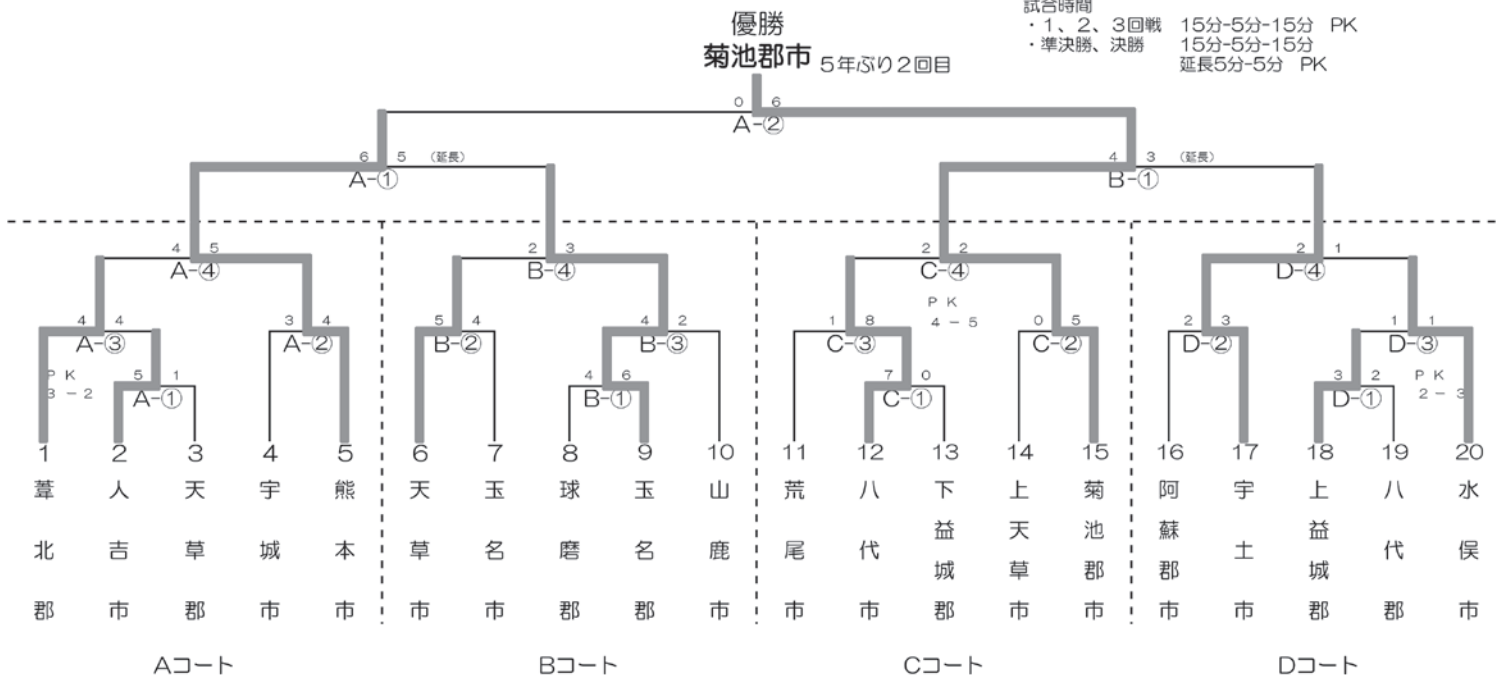
第 3 位：玉名郡、宇土市

開始式 日時
9月17日(土)
12:00 受付開始
12:30 開始式
13:30 競技開始
試合会場
津奈木町総合グラウンド

A, B, C, Dコート(4面)

試合開始時間
9月17日(土)
① 13:30
② 14:10
③ 14:50
④ 15:50
9月18日(日)
① 9:30
② 11:30

試合時間
・1、2、3回戦 15分-5分-15分 PK
・準決勝、決勝 15分-5分-15分
延長5分-5分 PK



九州 ブロック 国体

成年男女、少年男子 いずれも本大会出場ならず

第66回国民体育大会の代表権を争う第31回 九州ブロック秋季大会は8月20日から22日 まで、佐賀県でありサッカー競技の県勢は成年男
女、少年男子とも代表権を逃した。

〔成年男子〕

今回、社会人10名、大学生5名のチーム編成で本大会に挑んだ本県成年男子。

結果は1回戦で佐賀県に延長の末「1対2」で敗れ「5年続けて」本国体出場権を得ることが出来なかった。

昨年の借りを返すべく「同じ相手に絶対に負けない」という強い気持ちで試合に挑んだ熊本ペースで試合を進めたが、前半セットプレーのリスタートに対応が遅れ失点。後半、必死の反撃で同点に追い付き延長へと進んだが開始直後にまたもや失点。それでも諦めない熊本は延長後半終了間際に全員攻撃で佐賀のゴールネットを揺らしたかと思われたが熊本側の反則でノーゴールの判定、そのままタイムアップとなった。

九州他県のチーム編成は九州社会人リーグ、九州大学1部リーグ所属の選手を中心に編成されている。他県のゲームを見れば炎天下の中でも衰えない体力、

判断、スピード等日頃厳しい環境で鍛えられているところが随所に垣間見えた。

九州予選を勝ち抜くには両リーグ上位のチーム力及び個人スキルが必要となる。

これらを踏まえ、来年度の「本国体出場」を得

〔成年女子〕

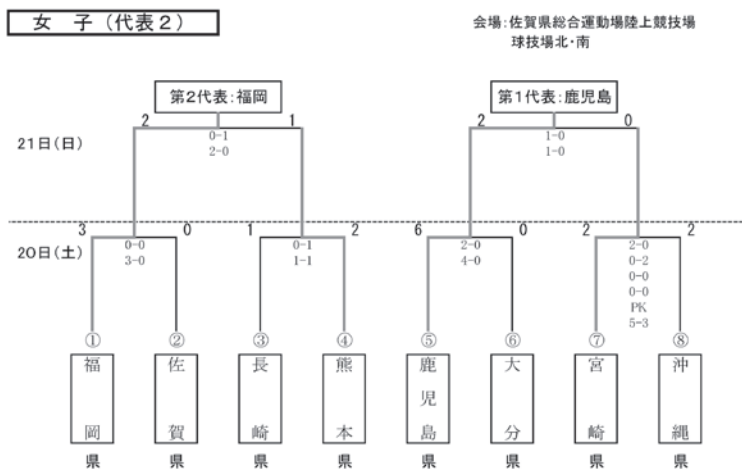
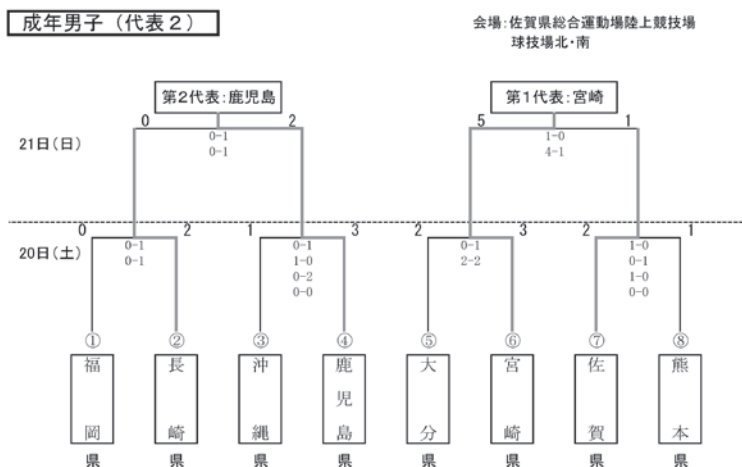
第1回戦 熊本県選抜 2-1 長崎県選抜
前半に先制点を奪い、早めに2点目を取りたいところだったが、逆に同点とされる展開になった。後半途中からメンバーを入れ替えたことにより、攻撃のリズムが変わり、何度もチャンスがあるが、ものにできない。延長もありうるかと意識し

る為にも、短期間の強化ではなく長期間の強化が必要と考え、今年の成年男子チームをベースに年間を通し引き続き強化を図って行きたい。これには選手所属チームの同意が不可欠となるが是非とも協力をお願いしたい。

たロスタイムに左サイドから持ち込んで中に折り返し、これを中央から詰めて決勝点を奪った。

決定戦 熊本県選抜 1-2 福岡県選抜
第1回戦と同様、前半に先制し、優勢に試合を進めたが、追加点がとれないまま前半が終了した。後半約10分までは、攻勢であったがC Kのこぼ

平成23年度 第31回 九州ブロック国体サッカー競技 結果



れ球を決められ1点を失い、さらに逆襲から失点し逆転されてしまった。残り時間に反撃を試みたが、追いついたかに見えたシュートはオフサイドと判定され、最後に持ち込んで打ったシュートもバーを直撃し、追いつくことができず敗れた。

本年の各県選抜チームの戦力をみると、一時期のように福岡、鹿児島が突出し、大分、熊本がそれに続くという勢力分布ではなくなった。各県の戦

〔少年男子〕

強化を図る過程の中で、今年度は県内の高校や県外の国体チームとの数多くの試合を行った。「サッカーの本質」を追究し、選手の特性に応じた戦術を用いたことで、数多くの試合に勝利できるようになり、選手個人そしてチームとして自信をつけていった。

8月中旬に1年生大会があり、多少選手のコンディション面にばらつきがあったものの、満を持して臨んだ九州ブロックであったが残念な結果となった。結果は1勝1敗1分けのリーグ3位。選手たちは「ひたむきにゴールを目指す」、「泥臭くゴールを守る」、強い意志をどのゲームでも貫い

力が拮抗してきており、各試合とも際どい競り合いになっていた。その中で勝ち抜くには、チームとしての実戦を多く経験することが必要であると感じた。そのためにできる限り、国体選抜チームとして練習試合だけではなく、各地で開催されている大会等に参加するなどして、対外試合を多く経験させてチーム力を向上させたい。

(女子監督 田辺信一)

てくれた。

この九州ブロック大会で選手たちは夏の暑い中での3連戦の戦い、そして県の意地と意地がピッチ上で繰り広げられる戦いを経験したことで、次のステージでの更なるエネルギーができたろうとを感じる。

2年連続の本国体への出場権獲得には至らなかったが、熊本県の代表選手として誇りを胸に戦い、勝利を目指してそして代表権獲得を目指してどの試合もハードワークしてくれた選手に感謝したい。

平成23年度第31回九州ブロック国体サッカー競技（少年男子:代表4） 結果

期日：平成23年8月20日（土）・21日（日）・22日（月）
会場：ベストアメニティスタジアム
鳥栖市陸上競技場・北部グラウンド

<Aパート>

チーム名	大分県	鹿児島県	沖縄県	長崎県	勝	分	敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位	抽選順位
① 大分県		● 3 2 - 3 6 1 1 - 3	○ 1 1 - 0 0 0 0 - 4	○ 2 1 - 0 0 1 1 - 0	2	0	1	6	6	6	0	②	3
② 鹿児島県	○ 6 3 - 2 3 3 3 - 1		● 0 0 - 0 4 0 0 - 4	△ 2 0 - 1 2 2 2 - 1	1	1	1	4	8	9	-1	3	
③ 沖縄県	● 0 0 - 1 1 0 0 - 0	○ 4 0 - 0 0 4 4 - 0		○ 2 0 - 1 1 2 2 - 0	2	0	1	6	6	2	4	①	1
④ 長崎県	● 0 0 - 1 2 0 0 - 1	△ 2 1 - 0 2 1 1 - 2	● 1 1 - 0 2 0 0 - 2		0	1	2	1	3	6	-3	4	

<Bパート>

チーム名	福岡県	宮崎県	熊本県	佐賀県	勝	分	敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位	抽選順位
① 福岡県		○ 4 1 - 0 0 3 3 - 0	△ 0 0 - 0 0 0 0 - 0	△ 1 0 - 0 1 1 1 - 1	1	2	0	5	5	1	4	②	4
② 宮崎県	● 0 0 - 1 4 0 0 - 3		○ 3 3 - 1 1 3 0 - 0	○ 3 0 - 0 0 3 3 - 0	2	0	0	6	6	5	1	①	2
③ 熊本県	△ 0 0 - 0 0 0 0 - 0	● 1 1 - 3 3 0 0 - 0		○ 6 2 - 1 1 4 4 - 0	1	1	1	4	7	4	3	3	
④ 佐賀県	△ 1 0 - 0 1 1 1 - 1	● 0 0 - 0 3 0 0 - 3	● 1 1 - 2 6 0 0 - 4		0	1	2	1	2	10	-8	4	

※ パートリーグの順位決定方式 ①勝点【○勝(3) △分(1) ●敗(0)】 ②得失点差 ③直接対戦 ④総得点数 ⑤抽選

※ 抽選順位決定方式 ①勝点【○勝(3) △分(1) ●敗(0)】 ②得失点差 ③総得点数 ④抽選

第32回熊本ライオンズカップ高校1年生大会

Category

2

高校

大津 A が制す

第32回 熊本ライオンズカップ 高校1年生(U-16)サッカー大会

8月8日(月) 予選リーグ

会場: 大津高校(時田)						会場: 北稜高校(高木)					
1	大津A	2	0-0	0	ルーテルB	1	北稜・荒尾	1	0-3	8	熊本工業A
2	鎮西	8	1-0	1	球磨工業	2	九州学院	1	0-0	0	翔陽B
3	ルーテルB	3	2-1	2	矢部	3	熊本工業A	5	4-0	0	御船
4	球磨工業	0	0-0	0	八代	4	翔陽B	0	0-0	0	熊本西
5	矢部	0	0-2	5	大津A	5	御船	1	0-0	1	北稜・荒尾
6	八代	1	0-0	1	鎮西	6	熊本西	1	0-0	1	九州学院
会場: 東海大学付属第一高校(山邊)						会場: 熊本農業高校(新生)					
1	八代工業	2	1-0	1	東海大二A	1	ロアッソ	2	1-0	1	熊本北
2	小川工業	0	0-0	1	秀岳館A	2	宇土	4	2-0	0	熊本農業
3	東海大二A	6	4-1	1	マリスト	3	熊本北	4	3-0	0	鹿本商工
4	秀岳館A	8	3-0	0	開新	4	熊本農業	0	0-0	0	熊本
5	マリスト	0	0-1	2	八代工業	5	鹿本商工	0	0-4	6	ロアッソ
6	開新	1	0-2	2	小川工業	6	熊本	0	0-1	1	宇土
会場: ルーテル学院高校(小野)						会場: 学園大付属高校(佐藤)					
1	ルーテルA	1	0-0	1	熊本商業	11-12	必由館	0	0-2	3	学園大付B
2	鹿本	2	1-0	2	翔陽A	PK 3-4	大津B	0	0-2	2	文徳
3	熊本商業	3	2-0	0	菊池	3	学園大付B	3	2-0	0	八代南
4	翔陽A	0	0-1	2	専大玉名	4	文徳	3	3-0	0	水俣工業
5	菊池	0	0-2	3	ルーテルA	5	八代南	1	0-3	4	必由館
6	専大玉名	3	2-0	2	鹿本	6	水俣工業	0	0-1	3	大津B
会場: 熊本国府高校(厚)						会場: 秀岳館高校(段原)					
1	熊本国府	1	0-0	1	熊本第二	PK 4-5	秀岳館B	2	2-0	0	玉名
2	学園大付A	5	3-0	1	天草工業	2	熊本工業B	1	0-0	1	東海大二B
3	熊本第二	3	3-1	1	玉名工業	3	玉名	2	1-0	0	熊本工業B
4	天草工業	5	3-0	1	水俣	4	秀岳館B	8	3-1	1	東海大二B
5	玉名工業	1	0-4	5	熊本国府	5					
6	水俣	0	0-4	5	学園大付A	6					
会場: 東稜高校(楳原)											
1	済々黌	1	0-0	1	東稜	PK 2-4					
2	東稜	2	1-0	0	天草						
3	天草	0	0-2	4	済々黌						

8月9日(火) 決勝トーナメント1回戦

会場: 県民総合運動公園補助競技場						会場: 益城町陸上競技場					
1	大津A	3	2-0	0	熊本工業A	1	ロアッソ	3	3-0	0	東稜
2	学園大付A	4	3-0	0	文徳	2	学園大付B	1	0-0	1	熊本第二
会場: 県営八代運動公園陸上競技場						会場: 秀岳館高校					
1	熊本商業	3	2-0	0	九州学院	1	秀岳館A	2	1-0	0	宇土
2	秀岳館B	4	3-1	2	鎮西	2	専大玉名	1	0-0	2	八代工業

8月10日(水) 決勝トーナメント準々決勝(1・2)準決勝(3)

会場: 県営八代運動公園陸上競技場						会場: 益城町陸上競技場					
1	大津A	3	3-0	0	秀岳館A	1	ロアッソ	0	0-0	0	熊本商業
2	学園大付A	6	3-0	0	八代工業	2	学園大付B	0	0-2	3	秀岳館B
3	大津A	1	0-0	0	学園大付A	3	秀岳館B	1	0-2	3	熊本商業

8月11日(木) 決勝トーナメント 決勝(1)・3位決定戦(2)

会場: 県民総合運動公園補助競技場					
1	大津A	2	2-1	1	熊本商業
2	学園大付A	6	3-0	0	秀岳館B

優勝: 大津高等学校 A 準優勝: 熊本商業高等学校
第3位: 熊本学園大学付属高等学校 A



この広報紙は、

スポーツ振興くじ助成金を受けて

実施しています

第90回全国高校サッカー選手権熊本県大会

頂点目指し 61校が激突

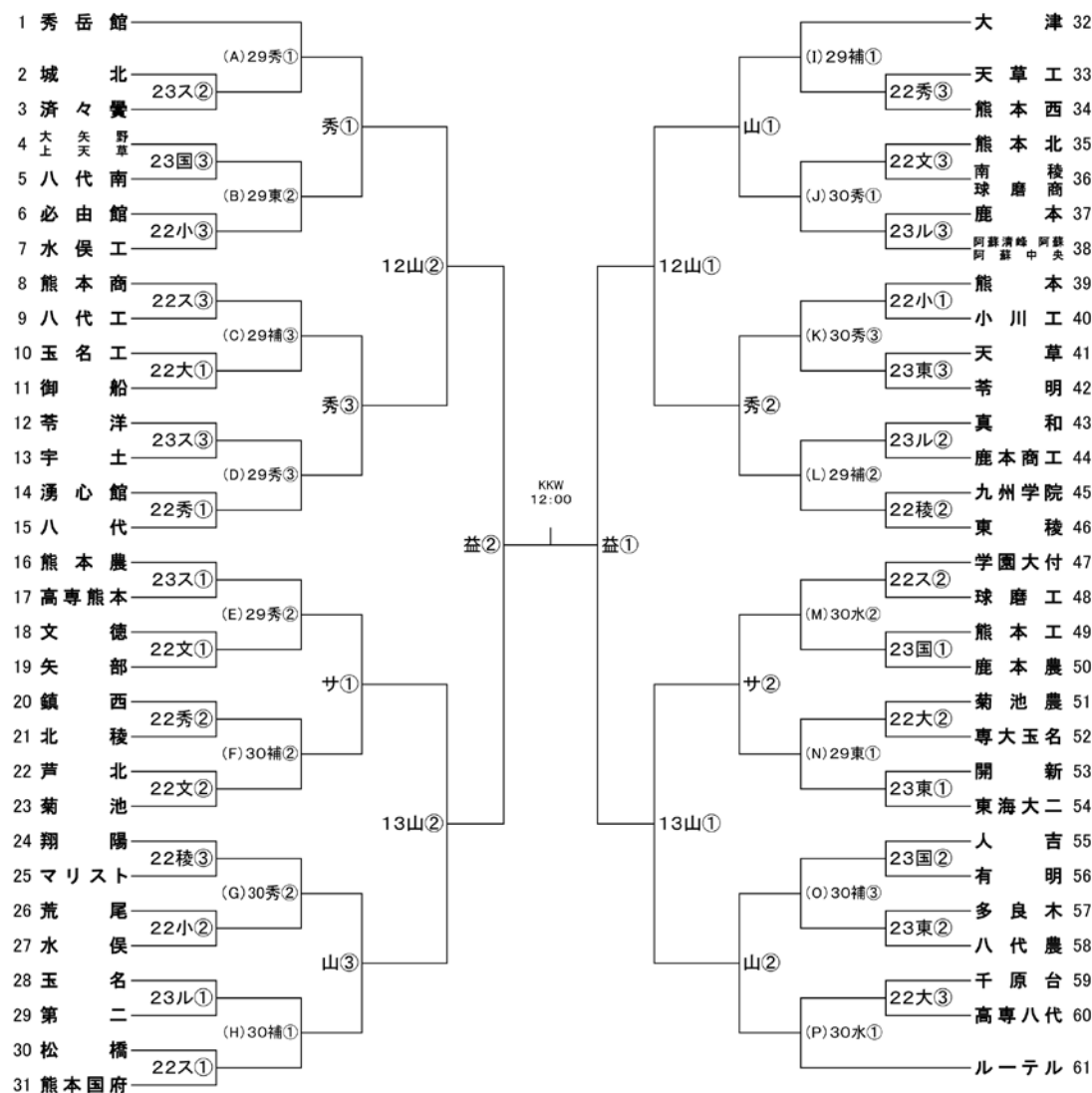
第90回 全国高校サッカー選手権 熊本県大会 組合せ表

1 会場 熊本県民総合運動公園 ―― 陸上競技場(KKW)／補助競技場(補)／スポーツ広場(ス)／サッカー場(サ)
水前寺陸上競技場(水)・山鹿市カルチャースポーツセンター(山)・益城町総合運動公園陸上競技場(益)
東稜高校(稜)・文徳高校(文)・東海大学付属第二高校(東)・ルーテル学院高校野々島G(ル)
熊本国府高校第2G(国)・秀岳館高校(秀)・大津高校(大)・小川工業高校(小)

2 交替 9名通告 3名

3 試合時間およびキックオフの時間

1回戦	10月22日(土) 23日(日)	開会式	①10:00 ②12:00 ③14:00	(70分-PK)
2回戦	10月29日(土) 30日(日)	①10:00 ②12:00 ③14:00		(70分-PK)
3回戦	11月 5日(土)	①10:00 ②12:00 ③14:00(サッカー場:①13:00 ②14:45)		(80分-20分-PK)
準々決勝	11月12日(土) 13日(日)	①11:00 ②13:30		(80分-20分-PK)
準決勝	11月19日(土)	①10:00 ②12:30		(80分-20分-PK)
決勝	11月23日(水・祝)	①12:00		(80分-20分-PK)



10月22日23日 | 10月29日30日 | 11月5日 | 11月12日13日 | 11月19日 | 11月23日 | 11月19日 | 11月12日13日 | 11月5日 | 10月29日30日 | 10月22日23日

Category

3

中学

県中学総体

八代一 出水下し V

全国は初戦で涙

県中学校総合体育大会サッカー競技は 7 月 23、24 の両日、熊本市の県民総合運動公園であり、八代一が出水を 2-0 で下し、18 年ぶりの王座に輝いた。

決勝は後半途中まで接戦が続いたが、八代一は右サイドからのクロスをも F 安永耕太が押し込み先制すると、その後は完全に走り勝ち。次々とゴールを重ね、4-0 と大勝した。

◇ ◇

九州中学校体育大会サッカー競技は 8 月 8、9

日、大分県大分スポーツ公園などであり、県勢の八代一は決勝で国分（鹿児島）に 0-1 で敗れ準優勝。第 5 代表決定戦に進んだ出水は小緑（沖縄）に PK 戦の末敗れた。

◇ ◇

全国中学校体育大会サッカー競技は 8 月 19 日、守山市野洲川歴史公園サッカー場であり、県勢の八代一は 1 回戦で高槻（大阪）に 4-1 で敗れ、涙をのんだ。

高円宮杯 全日本ユース県大会

UKI-C.FC が初 V

第 32 回県 U-15 サッカー総合選手権は 23 日、宇城市の JFA アカデミー熊本宇城グラウンドで決勝を行い、UKI-C.FC がソレッソ熊本を 3-1 で下し、初優勝を飾った。

UKI は 1-1 で迎えた後半 4 分、FW 横山航河の PK で勝ち越し。11 分には MF 斉藤蔵人がカウンターから技ありのループシュートを決め、貴重な追加点を奪った。

UKI は 10 月 8～10 日に長崎県島原市で行われる九州大会に出場する。

▽準々決勝 ソレッソ 1-0 植木北、コンクェスタ 6-1 ヴィラノーバ、玉名 1-0 FC K、UKI 2-0 シャルム

▽準決勝 ソレッソ 1-0 コンクェスタ、UKI 3-0 玉名

▽決勝 UKI 3-1 ソレッソ



東北サッカー未来募金



がんばろう
ニッポン!

下記の大会等で集まった支援金は、東日本大震災支援金として、東北サッカー協会（東北サッカー未来募金）へ送ります。みなさまのご協力ありがとうございました。

平成 23 年度 熊本県高等学校総合体育大会 サッカー競技 277,237 円

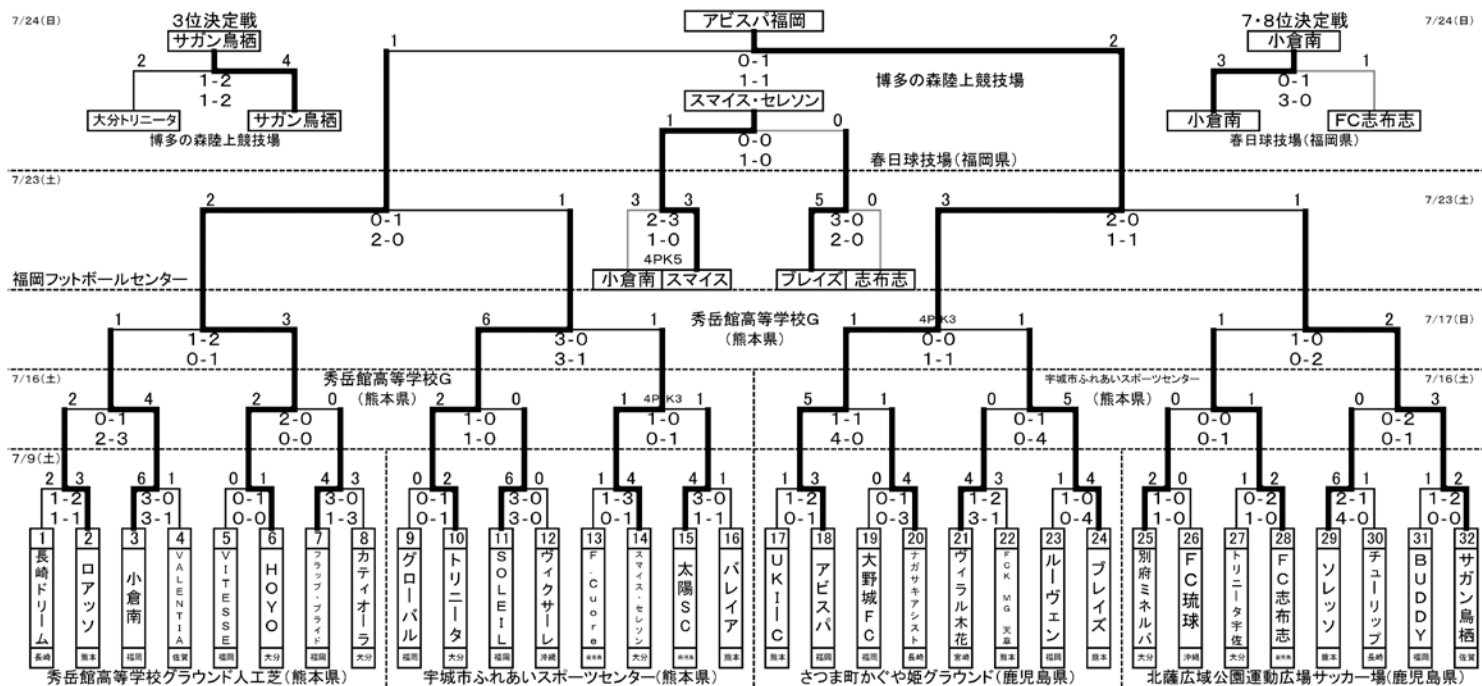
JFA ファミリーフットサルフェスティバル 2011 with KIRIN スペシャルステージ in フットサルパーク 熊本 18,000 円

第 6 回全国ビーチサッカー大会 2011 32,050 円

JFA フットボールデー 2011 ～みんなであそぼう KUMAMOTO ～ 2,500 円

総額 329,787 円

九州クラブユース (U - 15)



※優勝「アビス福岡」(2年振り12回目)、準優勝「HOYO AC ELAN 大分」(初出場)、第3位「サガン鳥栖」(14年振り3回目)、第4位「大分トリニータ」(3年振り5回目)の4チームは、8月14日(土)～23日(火)まで北海道帯広市にて開催される「第26回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会」に九州代表として参加する。

※第5位「スマイス・セレンソ」、第6位「プレイズ熊本」の2チームは、8月17日(水)～23日(火)まで北海道帯広市にて開催される「第2回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会ディベロップカップ」に九州代表として参加する。

※小倉南、FC志布志、ロアッソ熊本、フラップブライド、SOLEIL、太陽SC、ナガサキアシスト、別府ミネルバ、ソレッソ熊本の9チームは、8月3日(水)～5日(金)まで熊本県大津町にて開催される「第7回JCYインターシティカップサッカー(U-15)西日本大会」に九州代表として参加する。

第6回全国ビーチサッカー大会 迫力シュートに歓声

芦北町の御立岬公園海水浴場で9月24、25日、「第6回全国ビーチサッカー大会」が開かれ、全国各地のブロック代表12チームが熱戦を繰り広げた。

ビーチサッカーは5人制。白砂のコートでボールをはだして追い掛ける。選手たちは秋空の下、砂に足をとられながら懸命にプレー。迫力あるシュートや競り合いで応援席を沸かせた。

県勢のエスペランサ熊本(九州第2)となかよし会(開催地)は共に1次ラウンドで1勝2敗と負け越し、決勝トーナメント進出を逃した。

上位成績は次の通り。(1)東京レキオスBS(関東)(2)バモス・ア・ラ・カーサ(北信越)(3)ビストロ・ヒロ 五戸(東北)(3)アグレッソ山口(中国)



Category 4

小学・クラブ

全日本少年サッカー決勝大会

ソレソ熊本 ベスト 8 で涙

8月2日～8月6日に静岡県で行われました、第35回全日本少年サッカー大会決勝大会に県代表で参加しました。

11人制から8人制に変更された今大会で1次ラウンドは2勝1敗で2位となり、2次ラウンドへ。2次ラウンドでは2勝し決勝トーナメントに進出。決勝トーナメント1回戦の準々決勝で名古屋グランパスエイトに敗れました。

大会期間中は、厳しい競い合いの中、目標であった優勝とまではいきませんでしたが、選手は健闘し、2年連続でベスト8という成績をあげることができました。

【大会成績】

<1次ラウンド> (第12組)

対 栃木SC (栃木県代表) ○ 2-0

対 エスポルチ秋田 (秋田県代表) ○ 3-1

対 アルビレックス新潟 (新潟県代表) ● 1-2

※1次ラウンド2位で2次ラウンド進出
<2次ラウンド>

対 セレッソ大阪 (大阪府代表) ○ 1-0

対 京都紫光SC (京都府代表) ○ 3-1

※2次ラウンド1位のため、決勝トーナメント進出

<決勝トーナメント>

準々決勝 対 名古屋グランパス (愛知県代表)
● 1-3

(ソレソ熊本・代表 廣川靖二)

埼玉国際ジュニア

県トレセン U-12 グループリーグ優勝

熊本県サッカートレセンU-12は、例年この大会に参加しており、海外を含めた他の地域のチームと対戦することで多くのことを学んできた。

今年は海外チームとの対戦はなかったが、他県のトレセンチームと5試合を行い、3勝1分1敗 (グループ優勝、決勝トーナメントには進出できず) という結果になった。前線からインターセプトを意識した厳しいディフェンスをすることで、リズムを作り出すことができた。

また、試合を重ねるごとにボールの受け手の素早い動き出しが見られるようになり、得点チャンスへとつながった。しかし、ボールを保持したときの選択肢の数や判断力、シュートの精度、ワンタッチパスでの崩し、ディフェンス面での全体的な連動する動きなど、ハイプレッシャーの中でいくつかの課題も見られた。

こうした課題を踏まえて、これからのトレーニングを行っていききたい。



Category 5 女子

第30回県女子サッカー選手権

MELSA 熊本 制す

TKU カップ第30回熊本県女子サッカー選手権大会が、9月19日、10月2日の両日、益城町陸上競技場と熊本県民総合運動公園（KKWING）で開催された。

初日は益城町陸上競技場で1回戦の2試合を行い、ほくぶ総合スポーツクラブ クレストと宇土鶴城中学校女子サッカー部が準決勝へ進出した。

準決勝は、MELSA 熊本フットボールクラブがほくぶ総合スポーツクラブ クレストを7-0で、熊本ユナイテッド SC フローラが宇土鶴城中学校女子サッカー部を18-0でそれぞれ下し、決勝へ進んだ。

九州リーグ対決となった決勝は MELSA 熊本



フットボールクラブが熊本ユナイテッド SC フローラを5-0で破り優勝した。

県女子ユース（U-12）

FCK MARRY GOLD 優勝

第21回熊本県女子ユース(U-12)サッカー選手権結果報告書

予選リーグ(A/バート、C/バート)			
Aコート	平成23年9月3日(土)	会場: 菊陽杉並木公園グラウンド	
第1試合	主審: FCK	副審: 西里	西里
熊本ユナイテッドSCエーマ	7	$\begin{bmatrix} 4 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \end{bmatrix}$	0 築山おてんばガールズ
第2試合	主審: 築山	副審: ルネサンス	ルネサンス
FCK MARRY GOLD KUMAMOTOレディース	13	$\begin{bmatrix} 8 & - & 0 \\ 5 & - & 0 \end{bmatrix}$	0 不知火サッカークラブ
第3試合	主審: プエルタ	副審: ルネサンス	ルネサンス
熊本ユナイテッドSCエーマ	14	$\begin{bmatrix} 7 & - & 0 \\ 7 & - & 0 \end{bmatrix}$	0 菊陽中部FCガールズ
第4試合	主審: 西里	副審: MELSA	西里
FCK MARRY GOLD KUMAMOTOレディース	8	$\begin{bmatrix} 5 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \end{bmatrix}$	0 プエルタ熊本FCL
第5試合	主審: MELSA	副審: プエルタ	プエルタ
築山おてんばガールズ	1	$\begin{bmatrix} 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{bmatrix}$	0 菊陽中部FCガールズ
第6試合	主審: ユナイテッド	副審: 菊陽中部	菊陽中部
不知火サッカークラブ	0	$\begin{bmatrix} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 7 \end{bmatrix}$	8 プエルタ熊本FCL

予選リーグ(B/バート)			
Bコート	平成23年9月3日(土)	会場: 菊陽杉並木公園グラウンド	
第1試合	主審: 不知火	副審: 菊陽中部	菊陽中部
MELSA熊本FCボニータ	0	$\begin{bmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{bmatrix}$	1 ルネサンス熊本FCフェニックス
第2試合	主審:	副審:	
—		$\begin{bmatrix} - & - & - \\ - & - & - \end{bmatrix}$	—
第3試合	主審: 築山	副審: FCK	FCK
MELSA熊本FCボニータ	2	$\begin{bmatrix} 1 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \end{bmatrix}$	1 西里女子サッカークラブ
第4試合	主審:	副審:	
—		$\begin{bmatrix} - & - & - \\ - & - & - \end{bmatrix}$	—
第5試合	主審: ユナイテッド	副審: 不知火	プエルタ
ルネサンス熊本FCフェニックス	12	$\begin{bmatrix} 5 & - & 0 \\ 7 & - & 0 \end{bmatrix}$	0 西里女子サッカークラブ
第6試合	主審:	副審:	
—		$\begin{bmatrix} - & - & - \\ - & - & - \end{bmatrix}$	—

★決勝トーナメント進出★

バート1位(3チーム)

A/バート 熊本ユナイテッドSCエーマ

B/バート ルネサンス熊本FCフェニックス

C/バート FCK MARRY GOLD KUMAMOTOレディース

バート2位最上位(1チーム)

C/バート プエルタ熊本FCL

第21回熊本県女子ユース(U-12)サッカー選手権結果報告書

決勝トーナメント			
Aコート	平成23年9月4日(日)	会場: 山都町そよ風パーク	
準決勝	主審: 審判委員会	副審: FCK	プエルタ
ルネサンス熊本FCフェニックス	9	$\begin{bmatrix} 3 & - & 0 \\ 6 & - & 0 \end{bmatrix}$	0 熊本ユナイテッドSCエーマ
準決勝	主審: 審判委員会	副審: ルネサンス	ユナイテッド
FCK MARRY GOLD KUMAMOTOレディース	10	$\begin{bmatrix} 8 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \end{bmatrix}$	1 プエルタ熊本FCL
3位決定	主審: 審判委員会	副審: FCK	ルネサンス
熊本ユナイテッドSCエーマ	4	$\begin{bmatrix} 3 & - & 0 \\ 1 & - & 3 \end{bmatrix}$	3 プエルタ熊本FCL
決勝	主審: 審判委員会	副審: プエルタ	ユナイテッド
ルネサンス熊本FCフェニックス	1	$\begin{bmatrix} 1 & - & 0 \\ 0 & - & 2 \end{bmatrix}$	2 FCK MARRY GOLD KUMAMOTO レディース

決勝トーナメント結果

1位: FCK MARRY GOLD KUMAMOTO レディース

2位: ルネサンス熊本FCフェニックス

3位: 熊本ユナイテッドSCエーマ

4位: プエルタ熊本FCL

上位2チームは、12月開催予定の九州大会(熊本県)へ進出。

Senior シニア

県シニアリーグ (O-40)

1 部 ランザ熊本 2 部 小川シニア V

第 20 回熊本県シニア (O-40) サッカーリーグは 5 月 12 日～8 月 21 日の 3 ヶ月間にわたり開催された。

1 部 9 チーム、2 部 10 チームに分かれ、1 部はランザ熊本が優勝し、4 連覇を飾った。2 部は

小川シニア FC が全勝で優勝を果たした。

来年度は、1 部最下位の南園 A シニアが 2 部降格となり、2 部 1 位の小川シニア、同 2 位のアデルカーズシニアが 1 部昇格となる。

1 部

チーム名	チーム名	勝 敗	勝ち点	
優 勝	ランザ熊本セレクト S. C	6 勝 1 敗 1 分	19	得失点差
2 位	熊本県教員蹴球団 O B	6 勝 1 敗 1 分	19	得失点差
3 位	自衛隊シニア S・C	5 勝 2 敗 1 分	16	
4 位	熊本ベアーズ S. C	4 勝 2 敗 2 分	14	
5 位	ルネサンス熊本 FC シニア	3 勝 2 敗 3 分	11	得失点差 前年度順位
6 位	ネオミノタワロス F・C	3 勝 2 敗 3 分	11	得失点差 前年度順位
7 位	南園 Z シニア S. C	2 勝 1 敗 5 分	7	
8 位	荒・玉トシトラース	1 勝 8 敗	3	得失点差
9 位	南園 A シニア S. C	1 勝 8 敗	3	得失点差

2 部

チーム名	チーム名	勝 敗	勝ち点	
優 勝	小川シニア FC	9 勝 0 敗	27	
2 位	アデルカーズシニア S. C	6 勝 1 敗 2 分	20	
3 位	県庁イレブン S. C	5 勝 3 敗 1 分	16	
4 位	ミノタワロス F・C	5 勝 4 敗	15	
5 位	N T T シニア	4 勝 4 敗 1 分	13	
6 位	綿田シニア F. C	4 勝 5 敗	12	
7 位	熊本四十雀 S. C	2 勝 4 敗 3 分	9	
8 位	八代シニア S. C	2 勝 5 敗 2 分	8	
9 位	宇土クラブ	1 勝 8 敗	3	
10 位	スポーツの森大津シニア	2 勝 6 敗 1 分	6	棄権試合の為

O-60 九州サッカーフェスタ

熊本シニアは 2 位

九州シニア (O-60) サッカーフェスティバルが 9 月 25 日、鹿児島県の加世田運動公園で、熊本、宮崎、鹿児島の 3 チームが参加して開催された。

1 回総当たりでおこなわれ、熊本シニアは 1 分 1 敗の 2 位 (3 位とは得失点による) だった。



スポーツマスターズ(0-40)石川大会

県選抜 惜しくも予選敗退

日本スポーツマスターズ(0-40)石川大会は9月17日～19日、石川県で全国から16チームが参加し開催された。

宮崎県と共に九州代表として出場した熊本県選

抜は、予選リーグで北海道、島根、静岡と対戦。2勝1敗の2位となり決勝ラウンドへは進めなかった。

優勝は、東海地区第1代表の愛知県だった。

総務

エコプレーとは？

皆さんは、「エコプレー」という言葉を聞いたことがありますか。「エコプレー」とは、自然を守り、省エネ・省資源を実践することであり、熊本県サッカー協会の2011重点目標の一つに掲げてあります。そのような中、第4種委員会で行われているエコプレーの推進についてご紹介します。

＜具体的な取り組み＞

○車のエンジンは、会場についたらすぐに止める。

○チリは持ち帰り、来たときよりも美しくする。

以上のことについて、大会前の打ち合わせで周知を行い、意識を高め、各チーム・保護者などに

呼びかけをしたり、大会当日には各会場において放送で呼びかけたりするなど、エコプレーの推進の啓発を行っています。また、協会旗と一緒に緑のエコフラッグを掲揚することで、より一層意識の向上を図っています。

これからは、カテゴリーを問わず、地球環境の保全に向けて、みんなで知恵を出し合い、エコプレーの推進を行っていきましょう。そして、サッカー活動のみではなく、選手や家族及びサポーターが仕事や生活の場で、エコプレーを実践することで、「フェアプレー」と合わせた真のスポーツマンシップの輪を広げていきましょう。

Kids キッズプロジェクト

キッズエリート

キッズエリートの取り組みのスタートとなった韓国高陽市の訪問から5年、今回は熊本から2回目の訪問である。

インチョン空港へ到着すると高陽市サッカー協会会長をはじめ、役員の方々の出迎えを受け、パトカー先導のもとテファ総合運動場へ到着、交流事業がスタートした。

子ども達は、期待と不安の中でホームスティ先へと向かって行った。

翌日、試合会場のオマ小学校に集まると笑顔が弾け、楽しそうに会話している姿が印象的であった。

学校のグラウンドが人工芝のサッカー場で、韓国の教育の一環が見て取れた。

試合結果は、勝ち負けそれぞれ経験したが、試合内容にこれまでのトレーニングの成果が現れており、日本のゴールデンエイジをはじめとする低年齢層への指導体制、指導内容の充実を再認識することができた。

高陽市サッカー協会の役員からどんな指導を行っているのかとの質問が相次ぎ、コーチの交流も行っており、声も聞かれた。

韓国を訪問 交流深める

子ども達は初めての海外遠征で、ライバル精神むき出しの試合や観光地などの見聞、更に言葉も通じない中でもホームスティで楽しく過ごしたようで、ジャン監督はじめ関係者に深く感謝すると共に、この経験が今後の飛躍に繋がることを祈念したい。

最後に、今回9名のスタッフで引率していったが、各人がそれぞれの役割を全うして頂いたお陰で無事に事業が終えられたことに感謝致します。

また、現地で通訳をして頂いた二人の方が熊本出身（高森出身：晴美さん、八代出身：貴代子さん）で会話も弾み、楽しい5日間を過ごすことができました。ありがとうございました。



Futsal フットサル

第8回九州選抜フットサル 県選抜 全国切符

「第8回九州選抜フットサル大会」が7月30、31日、宮崎県で開催され、熊本県選抜が全国大会出場を決めた。

予選リーグでは、昨年全国準優勝の鹿児島選抜と引き分けるなど、2勝1分けでⅡグループ2位となり代表決定戦に進出。

決定戦では、福岡選抜を破りⅠグループ1位の佐賀選抜と対戦。

熊本選抜が先行する形でゲームが進み、一進一退の時間帯もあったが熊本が勝ち越し点を奪い、さらにダメ押しの得点で勝利した。

熊本県選抜は、9月30日(金)～10月2日(日)まで山梨県甲府市で開催される「第27回全国選抜フットサル大会」に出場する。

<予選リーグ>



熊本選抜 3-0 沖縄選抜

熊本選抜 6-5 大分選抜

熊本選抜 2-2 鹿児島選抜

<代表決定戦>

熊本選抜 5-3 佐賀選抜

九州ユース (U-15) 県大会 なかよし会が制す

「第17回九州ユース (U-15) フットサル熊本県大会」が9月18日、熊本市総合体育館であり「なかよし会」が初優勝し、九州大会への出場権を獲得した。

決勝戦は昨年と同じエスペランサ熊本 U-15 対 なかよし会の対戦となり、なかよし会が昨年の雪辱を果たした。

<準決勝>

なかよし会 7-0 エンフレンテ

エスペランサ熊本 U-15 7-1 プエルタ M

<決勝>

なかよし会 12-4 エスペランサ熊本

優勝したなかよし会は2011年10月22日、23日に唐津市文化体育館にて開催される第17回九州ユース (U-15) フットサル大会に出場する。

九州女子選手権熊本大会 熊本ユナイテッド V

「第8回九州女子フットサル選手権熊本大会」が9月4日、フットサルパーク熊本で開催され、「熊本ユナイテッド SC」が優勝し九州大会への出場権を獲得した。

熊本県大会は3チームが参加し総当たり戦で行われた。総当たり戦の結果、熊本ユナイテッド

SC と Primeiro Kumamoto が2勝1分けで並んだものの得失点差で熊本ユナイテッド SC が優勝した。

熊本ユナイテッド SC は10月1日、2日に熊本市総合体育館で開催される第8回九州本女子フットサル選手権大会に出場する。

ファミリーフットサルスペシャルステージ

JFA ファミリーフットサルフェスティバル 2011 with KIRIN スペシャルステージが9月4日、菊陽町にあるフットサルパーク熊本で開催された。

県内から24チームのファミリーチームが参加。真剣な中にも笑い声が響く楽しいフェスティバルとなった。

また、元フットサル日本代表キャプテンの経験を持つ藤井健太さんと元Fリーガーの岡部将和さんによるフットサル教室も開催され、ドリブルや

ボールキープなどのテクニック披露や藤井健太さん、岡部将和さんとのゲーム対戦も行われ試合以上の盛り上がりを見せていた。



Referee 審判

2級審判員、インストラクター合同研修会

2級審判員とインストラクターの合同研修会を9月3、4日の2日間、大津町運動公園および宇城フットボールセンターで開催した。

研修会には審判員47名とインストラクター9名の合計56名が参加。九州サッカー協会審判委員会から講師として1級インストラクターの脇山哲郎氏を迎え、初日は講義、筆記テスト及び体力測定を、2日目はプラクティカルトレーニングを行なった。

講義の冒頭、協議規則の深い理解とリスペクト

の精神を行動として示してもらいたいとの話があり、その後競技規則の改正についての説明等が行なわれた。続いて、審判員やインストラクターによるプレゼンテーションがあり、意見を交換。筆記テストと体力測定にも真剣に取り組んだ。

2日目のプラクティカルトレーニングでは、インストラクターにより『選手の交代』と『フリーキックの再開』というテーマで、実際にゲーム形式の中でルール適用やゲームの進行に関する手続きの確認を行った。

3級審判員を各種大会、研修会に派遣

◆アディダスカップに参加して

2級審判員 廣田幸治

8月14日から18日まで、北海道の帯広市で行われましたアディダスカップに九州の代表として参加しました。

今大会は、全国から2級審判員や、女子1級、女子国際主審の方も参加されました。

大会での2級審判員の割当は主審1試合・副審2試合・第四審1試合となっており、初日と二日目は副審をしました。

初日と二日目は両試合とも副審の仕事はしっかり出来て無事に終わり、反省会でもファールサポートも出来ており良かったとの言葉をいただきました。三日目は、Jリーグ下部組織同士の試合の主審をしました。荒れないようにしっかりコントロールしようと思っていましたが、警告一枚で終わりました。

今回参加して、他県の2級審判員のレフェリングや女子1級の方々のレフェリングを見る事が出来た事も勉強になりました。講義で、上達の近道は・・・というテーマで、他人のレフェリングを見て学ぶ・何事も聞く（質問する）こと！と言われて、まさに今回経験出来た事だと思いました。

◆第35回全日本少年サッカー大会派遣報告

3級審判員 竹財大輝

全国には私より若くて、経験が豊富で良質なレフェリーがいっぱいいました。若いレフェリーから学ぶこともいっぱいありましたし、かなり刺激を受けました。途中で国際主審の西村さんからもお話をいただきました。『審判として立てるべき目標はレベルの高いピッチに立つことを目標にすることではない。レベルの高い低いは関係なく、自分がレフェリーをすることによって、その試合の勝利という目標に競技者が近づけるようにしてあげる。それを続ければ、ワールドカップでは優

勝という勝利についてくる夢を叶えてあげられるかもしれない。そんなすばらしい役目なんだ。』と語ってくれました。

とにかく全国レベルの試合に関わられて、初めてのことが多く戸惑いも多かったですが、とても良い経験になりました。これからまた、熊本を拠点に精進していきます。

◆九州U-15トレセン審判研修会報告

3級審判員 小野田伊佐子

8月13、14日で九州U-15トレセンに参加し、計4試合の主審を務めた。8人制1人審判は今回が初めてだったが、ふだん11人制で副審に任せてしまっている部分（オフサイド、アシスタントサイドのファールなど）も自分が見なければならず、不安が大きかった。

実際に審判をしてみて、コートが小さく、選手も少ないため、次の展開の予測は11人制よりもしやすと感じた。体の向きを少し工夫するだけで周囲の状況把握、次の展開の予測がしやすくなること、オフサイドもある程度は判断できることも実感した。今の自分の課題として、周囲の状況把握と展開予測があるが、そのトレーニングとしては非常に有意義な研修であった。マンママネジメントに関しても今後もっと経験をつんで向上させていきたいと感じた。

2級の方のレフェリングを見て、8人制の審判への順応の早さ（動きの理解力、実践力）、有効なアドバンテージの採用など、「さすが2級」と感じる部分が多く、目標としたいと感じた。県外の方のレフェリングはなかなか見る機会がないのでとても良い機会となった。

今回貴重な研修の機会を与えていただき誠にありがとうございました。今回の研修での経験を11人制にも生かせるよう頑張ります。

Coach 技術

◆C級・D級コーチ養成講習会

公認C級・D級コーチ養成講習会を8月18日夜、熊本工業高等学校内熊工会館で開催した。C級コーチは、8月11日（木）から始まっており、この日が第2日目。

今回、県内初の試みである夜間開催とC級・D級コーチの合同開催を行い、初日は全員で2コマ（1コマ90分）の講義を受講して終了した。

受講者はC級コーチが24名、D級コーチが19名の合計43名。この43名の中には天草や水俣、阿蘇などに加え福岡県内からの参加者もいた。

C級コーチは資格取得に向けて長期受講となるが、D級コーチとの合同時間もあるので、切磋琢磨して充実した講習会になるよう期待したい。

今後の日程は、C級コーチが12月15日までの毎週木曜日の夜、講義は熊工会館、実技は熊本県民総合運動公園スポーツ広場にて、残り12回の開催となる。D級コーチは、9月22日（木）までの残り3回、C級コーチと同時刻同会場にて開催する。

◆C級コーチリフレッシュ研修会

トップアスリート支援指導者育成事業による「公認C級コーチリフレッシュ研修会」7月30日、宇城市小川町のラポート小川で開催した。

講師は元U-17代表監督の城福浩氏。県内のサッカー指導者41名が参加した。

レクチャーでは「良い指導者とは。良いトレーニングとは」について、城福氏がU-17代表監督やFC東京監督時代に接した選手との関わり方やコミュニケーションなどを具体的に話し、どのようなポイントでどのように選手に働きかけていくことが大切なのかをわかりやすく説明した。また、関係者でなければわからないチームや選手の様子を聞くことも出来た。

続いて、小川観音山グラウンドに移動して「ボールポゼッション」をテーマにしたトレーニングを県U-14トレセンの選手を対象に行った。指導者は周りでトレーニングの様子を見学しながら、トレーニングメニューを自チームに持ち帰ろうとメモを取ったり、疑問点を質問し、終日行われた研修会はとても有意義な時間となった。

News & Information

※日程・会場等は変更になる場合があります。

〔平成23年度表彰式並びに祝賀会〕

11月23日（水・祝）

熊本交通センターホテル

〔なでしこサッカーフェスティバル〕（JFA レディース / ガールズサッカーフェスティバル 2011 熊本）

11月23日（水・祝）

県民総合運動公園スポーツ広場

〔第10回スポーツハヤカワカップ 第33回熊本県少年サッカー新人大会（田嶋杯）〕

12月3日（土）・4日（日）・10日（土）・11日（日）

予選リーグ：県内8会場

決勝トーナメント：小川観音山グラウンド

〔第22回九州ガールズエイト(U-12)サッカー選手権大会〕

12月3日（土）・4日（日）

菊陽杉並木公園スポーツ広場

〔第5回熊本県学生サッカーフェスティバル〕

12月10日（土）・11日（日）

阿蘇市農村公園あびか、asovigo

〔第21回熊本県クラブユース(U-14)サッカー大会〕

12月17日（土）～1月15日（日）

益城町陸上競技場 他

〔ユニクロサッカーキッズ！in KKWING〕

12月23日（金・祝）

KKWING

平成23・24年度役員一覧

会長	井 薫	名誉会長	荒木時彌
副会長	遠山和美	名誉副会長	緒方健司
副会長	河野 等	特別顧問	宮嶋昭二
副会長	上野住江	顧問	倉重 剛
副会長	中山重臣	顧問	主海偉佐雄
専務理事	北岡長生	顧問	富田豊喜
常務理事	今田周作（事務局長・広報委員長）	顧問	緒方司朗
常務理事	松崎正孝（ビーチサッカー委員長）	顧問	前田浩文
常務理事	河田信之（JFA 熊本宇城アカデミー担当）	顧問	山木 徹
常務理事	藤山直秀（財務委員長）	顧問	永井隆一
監事	緒方史郎	顧問	藤野健一
監事	前川隆道		

【理事】堀行徳（総務委員長）、山城大（審判委員）、小野龍男（技術委員長）、藤家澄夫（規律・フェアプレー委員長）、満田和浩（事業委員長）、高野定（医学委員長）、岩本芳久（フットサル委員長）、宮本和史（郡市協会）、武田昭二（キッズプロジェクトリーダー）、河野忍（強化委員長）、園田建三（ねんりんピック担当）、水口浩介（1種委員会社会人部会長）、山田清（1種委員会社会人部会委員）、野田秋夫（1種委員会学生部会長）、洲田邦彦（1種委員会学生部会委員）、佐藤良広（2種委員長）、池田政秀（3種委員長）、原弘明（3種委員会クラブ委員）、御厨真（4種委員長）、宮崎雄二（4種委員）、梅本敏憲（女子委員長）、山本武道（シニア委員長）【会長特命委員】工藤幸史（1種社会人）、青山武司（1種学生）、山口輝尚（2種）、相葉忠臣（審判）、井川雄一（技術・強化）、仲道隆・光永誠司（キッズプロジェクト）、星津章博（JFA アカデミー）



2011年10月21日発行

社団法人 熊本県サッカー協会だより 第77号
発行者 社団法人 熊本県サッカー協会

広報委員会 委員長・今田周作

制 作 （株）熊本日日新聞社

印 刷 （株）城野印刷所

事務局 〒860-0831 熊本市八王寺町9-60

電話 096-334-5565

平日午前9時～午後6時

<http://kumamoto-fa.com/>